



地域医療支援病院・兵庫県指定がん診療連携拠点病院
市立伊丹病院 市民公開講座

みんなで学ぼう、がん診療！vol.5

私らしくがんと生きる

“私らしい生活”を支える、がんの緩和ケアのお話

日時)平成24年6月30日(土) 14:00~16:30
(13:45受付開始)

参加費無料

申込不要

手話・要約筆記を実施

会場)産業・情報センター 6階ホール

もし、がんと言われたら・・・

”最新の治療を求めながら、がんと戦い続けますか？”

”残された時間を、大切な人と一緒に過ごす事を大切にしますか？”

それとも、その時になってみないと、わからないでしょうか？

緩和ケアとは、がんの治療だけを見つめるのではなく、
“私らしい生活”を、一緒に考えていくための医療です。

今元気な時に、一度考えてみて下さい。
あなたが人生で大切にしたいことは何ですか？

講演内容

【演者】

しんじょう医院

院長 新城 拓也 先生

市立伊丹病院 消化器内科

医長 堀木 優志 先生

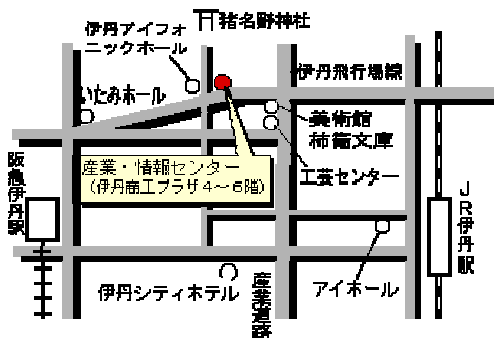
がん医療における緩和ケアとは、がんに伴う体と心の痛みを和らげ、生活やその人らしさを大切に考える考え方です。

がん患者さんや家族は、がんと診断されたとき、治療の経過、あるいは再発や転移がわかったときなどのさまざまな場面でつらさやストレスを感じます。

緩和ケアでは患者さんと家族が自分らしく過ごせるように、医学的な側面に限らず、いろいろな場面で幅広い対応をしていきます。

(独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター HPより)

会場



主催：市立伊丹病院

お問合せ：市立伊丹病院

市民公開講座事務局 072-777-3773

(平日 9:00~17:00)